YAMAZEN

取扱説明書・保証書

このたびはお買い上げ頂きありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みください。
お読みになった後大切に保存し、必要なときに
お役立てください。

一般家庭用
・
屋内用

蓄熱式湯たんぽ（手入れタイプ）

YTY-S402H(GG/CB)



もくじ

■安全上のご注意・・・・・・・・・・・P.1
■ご使用上の注意・・・・・・・・・・・P.2
■仕様・・・・・・・・・・・・・・・・P.2
■各部の名称・・・・・・・・・・・・・P.3
■蓄熱方法・・・・・・・・・・・ P.3・P.4
■使用方法・・・・・・・・・・・・・・P.5
■お手入れについて・・・・・・・・・・P.5
■故障かな？と思ったら・・・・・・・・P.6
■アフターサービスについて ・・・・・P.6
■製品の廃棄について・・・・・・・・・P.6
■製品保証書・・・・・・・・・・・・裏表紙

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK をチェック!
随時情報を更新中!

■安全上のご注意

※ご使用の前に、取扱説明書「安全上のご注意」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。	絵表示の例
⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。	❗ 左図の記号は、「強制」の行為を示しています。必ず守っていただく内容です。
	⃠ 左図の記号は、「禁止」の行為を示しています。してはいけない内容です。

⚠警告

強制	交流100ボルト以外では使用しない ● 直流や交流 200 ボルトで使用すると火災や感電の原因となります。
	15A以上のコンセントを単独で使用する ● タコ足配線は、異常発熱、発火の原因となります。
	蓄熱の際は蓄熱プラグを本体の蓄熱プラグ差込口にしっかりと奥まで差し込む ● ショート、火災、感電の原因となります。
	電源コード、電源プラグの破損、損傷がないかを確認する ● ショート、火災、感電の原因となります。
	電源プラグや蓄熱プラグに埃が付いている場合は、きれいに拭き取る ● ショート、火災の原因となります。
プラグを抜く	次のような場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く ・時々電源が切れる等の動作不良 ・本体が異常に熱くなる・発煙、異臭がする ● 火災、感電、やけど、ショート原因となります。 ●販売店または弊社お客様サービス係（0120-55-6628）までご連絡ください。
	万が一内部の水が少しでも漏れた場合は電源プラグをコンセントから抜く ● 感電の原因となります。
	蓄熱ランプが消えたら、蓄熱プラグを本体から、電源プラグをコンセントから抜く 電気アンカのように連続した通電状態で絶対に使用しない ● 過熱して破損や発火の原因となります。
強制	蓄熱の際は、必ず水平な床の上でおこなう 壁などに立てかけたり、傾けたりした状態では絶対に蓄熱しない ● 異常な膨れ、液漏れ、破損の原因となります。
	蓄熱時間が２０分以上経過してもランプが消えない場合は、直ちに使用を中止する ● ショートや火災の原因となります。
強制	本体は必ず保温カバーに入れて使用する ● 保温カバーに入れないで使用すると、低温やけどの原因となります。
分解禁止	分解・修理・改造をしない ● 感電・火災・けがのおそれがあります。
禁止	電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを上に乗せたりしない ● ショート、火災、感電の原因となります。
	電源プラグをコンセントに差し込んだときに、緩みがあるときは使用しない ● ショート、火災、感電の原因となります。
ぬれ手禁止	水につけたり、濡れた手で使用しない ● 火災、感電、ショートの原因となります。
禁止	幼児や子供の手の届く所に保管しない ● 事故の原因となります。
	梱包材の袋を頭に被ったりしない ● 窒息の原因になります。
	本製品は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を使用しない ● 感電、けがのおそれがあります。
	身体の自由が利かない人、乳幼児または熱に敏感な人は用いてはならない ● やけど、けがのおそれがあります。
	本来の目的以外には使用しない ● 故障や事故の原因となります。
	本体や蓄熱用電源コードの隙間に金属ピンなどの異物を入れない ● 感電、火災、けがのおそれがあります。
	電源コードを束ねたまま使用しない ● 発熱・発火の原因となります。
	誰もいない場所で蓄熱しない ● 破損や発火した場合に発見が遅れて、事故や火災の原因となります。
禁止	本体の蓄熱液が凍結し、固くなっている場合は蓄熱しない ● 感電・火災の原因となります。
	布団の中や布団の上で蓄熱しない ● 異常な膨れ、液漏れ、破損の原因となります。
	ペットの近くで蓄熱しない また、ペット用として使用しない ● ペットが本体や電源コードを傷つけて、火災、やけど、水漏れの原因となります。
	蓄熱完了直後は、本体の温度が約 55℃になるため、身体に直接当てない ● やけどの原因となります。
	本体を火のそばに置いたり、電子レンジで過熱したりしない ● 事故、破損、火災の原因となります。
	落としたりぶつけた時は、本製品に破損や亀裂、変形がないかよく点検し、破損や亀裂、変形がある場合は使用しない ● 感電、やけどの原因となります。 ●販売店または弊社お客様サービス係（0120-55-6628）までご連絡ください。
強制	電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持つ ● 感電、火災、けがのおそれがあります。
	乳幼児や子供が本製品で遊ぶことが無いよう周りの方が特に注意する ● 感電、やけど、けがのおそれがあります。
	電源プラグや電源コードが破損した場合は直ちに使用を中止する ● ショート、感電、火災の原因となります。 ●販売店または弊社お客様サービス係（0120-55-6628）までご連絡ください。

⚠注意

指示に従う	蓄熱が出来なくなった場合は使用を中止する ●販売店または弊社お客様サービス係（0120-55-6628）までご連絡ください。
禁止	本体の上に座ったり、体重をかけたりしない、枕として使用しない ● 液漏れ、破裂の原因となります。
禁止	踏みつけられるような場所に放置や保管をしない ● 破裂または滑って事故を招くおそれがあります。
	鋭利なものや突起物などで本体を傷つけない ● 蓄熱液が漏れるおそれがあります。
禁止	本体の中央付近に凹凸状の発熱体を内蔵しているため、この部分を強く押したり、衝撃を与えたりしない ● 異常加熱や故障の原因となります。
	高温多湿の場所や直射日光が当たる場所での蓄熱、放置、保管をしない ● 破裂のおそれがあります。 ● 湿気によりカビが発生するおそれがあります。

■故障かな？と思ったら

製品の動作がおかしいときは下記を参考に点検をおこなってください。処置をしても異常がある場合は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店か弊社お客さまサービス係までご連絡ください。

症　状	考えられる原因	対処方法
蓄熱ランプが点灯しない	電源プラグが壁コンセントに差し込まれていない。	電源プラグを壁コンセントに差し込んでください。
	本体がやや暖かい状態で蓄熱した場合は、サーモスタットが働き通電しない。	本体が冷たくなってから蓄熱してください。（本体の暖かさや環境温度によって、再蓄熱時間は異なります。）
	蓄熱プラグが、本体のプラグ差込口に、しっかりと奥まで差し込まれていない。	点灯するまで差し込んでください。
	本体が異常に膨らんで、蓄熱用電源コードセットの安全装置が働いた。	使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
	内部の水が極端に少なくなり、本体の安全装置が働いた。	使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
蓄熱ランプが消灯したのにまた点灯する	本体中央のヒーター周りだけ温度があがり、サーモスタットが切れ、その後自然対流によって温度が下がりサーモスタットが入った。	異常ではありません。本体の表面を軽く押したり、ゆすったりして、内部の水の対流を促してください。
蓄熱ランプが消灯したのにぬるい	水が対流せず、本体中央のヒーター周りだけ温度があがり、サーモスタットが切れた。	
異臭がする	ビニール素材が温められて発生するにおい。	異常ではありません。ご使用回数に伴い薄れていきます。
	製品が異常加熱状態で蓄熱プラグが焦げた。	電源プラグを抜いてください。本体が冷めるまで触れないでください。
異音がする	蓄熱時の「シュー」「ポコポコ」という音は、水が沸騰している音で異常ではありません。	それ以外の異音がした場合は、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
水漏れがする	本体に縫い目のほつれや破れがある。	使用を中止し、電源プラグを抜いてください。

■アフターサービスについて

①この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
②保証期間はお買い上げ日より１年です。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
③保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
④本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書裏面に記載のフリーダイヤルへお問い合わせください。

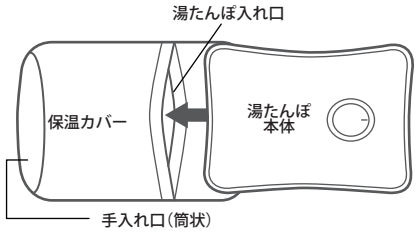
■製品の廃棄について

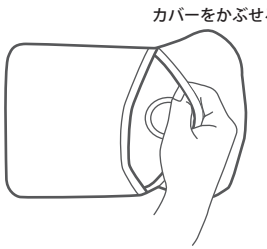
蓄熱式湯たんぽの中身は水です。カッターなどで本体の柔らかい塩ビ部分を切り、水を捨ててから、お住まいの自治体の定める方法に従って廃棄してください。

○本体及び蓄熱用電源コードセット：樹脂及び金属等の合成部材　　○箱・説明書：紙
○ポリ袋：PE　　○保温袋：ポリエステル

■使用方法

湯たんぽ本体は、必ず保温カバーに入れてご使用ください。
保温カバーの湯たんぽ入れ口（袋状になっている方）へ蓄熱した本体を入れ、カバーを本体に被せて完全に覆ってください。
（蓄熱した本体は熱く（約 55℃）なっていますので、手袋をご使用になるなどして火傷にご注意ください。）





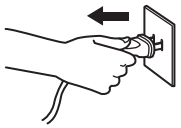
保温カバーには手入れ口があります。両側から手を入れてお腹と手を同時に温めることができますが、就寝時は低温やけどの危険性があるため、手入れ口を使用しないでください。

⚠警告	長時間体の同じ場所に当てたり、保温カバーに入れずに湯たんぽを使用しない ・低温やけどのおそれがあります。

■お手入れについて

・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・本体が冷めてからお手入れをしてください。

⚠警告	お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜く ・通電状態でお手入れをすると、感電やケガの原因となります。 ・蓄熱プラグを本体から抜いてからお手入れしてください。
	本体や蓄熱用電源コードセットを水に浸すようなことは絶対にしない ・動作不良、感電のおそれがあります。

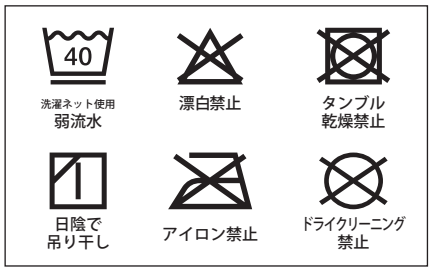


●湯たんぽ本体・蓄熱用電源コードセットのお手入れ

・汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
・汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を柔らかい布に含ませて固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。
・お手入れには塩素系／アルカリ性の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

●保温カバーのお手入れ

・洗濯する際には、中性洗剤を使用してください。
・洗濯ネットを使用してください。
・色移りを避けるため、濃色との洗濯はおやめください。
・漂白剤は使用しないでください。
・タンブル乾燥はしないでください。
・洗濯後は形を整えて陰干しをしてください。
・アイロンがけをしないでください。
・ドライクリーニングは避けてください。
・長時間水に濡れたまま放置しないでください。



●保管方法

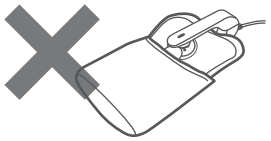
保管の際は、蓄熱プラグ差込口にほこりが入らないよう差込口カバーを閉めて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。
湯たんぽ、保温カバーは乾燥させてから、湿気の少ない場所に保管してください。

■ご使用上の注意

⚠ 蓄熱しながら使用しないでください



⚠ 保温カバーに入れて蓄熱しないでください



⚠ 低温やけどにご注意ください

低温やけどは、心地よく感じる程度（体温より少し暖かい温度）のものでも、皮膚の同じ部分が長い時間接触していると発生するやけどです。
熱いものに接触している皮膚の温度とやけどになるまでの時間はおおよそ次のとおりです。

４４℃では ３時間～４時間
４６℃では ３０分～１時間
５０℃では ２分～３分

（出典：山田幸夫「製品と安全 第 72 号」低温やけどについて、製品安全協会）

低温やけどは皮膚の深いところまで達することがあります。
万が一、低温やけど（皮膚の変色や痛み）が起きたときには、**すぐに専門医の診断**を受けてください。

●低温やけどを防ぐために

・就寝時使用する場合、布団が暖まったら湯たんぽを布団から出すと低温やけどの危険性はありません。
・一定時間ごとに湯たんぽの位置を変えて、皮膚の同じ場所に当てないようにする。
・必ずしも低温やけどの防止にはなりませんが、湯たんぽを保温カバーに入れて、その上から厚手のタオルや布で包むと、表面温度が下がるため、低温やけどを生じるまでの時間は長くなります。

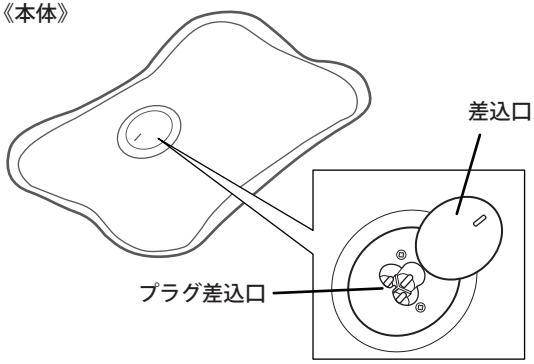
■仕　様

製　品　名	蓄熱式湯たんぽ手入れタイプ グレージュ	蓄熱式湯たんぽ手入れタイプ キャメルブラウン
型　　名	YTY-S402H(GG)	YTY-S402H(CB)
サ　イ　ズ	湯たんぽ（本体）：約 265×190×50mm 蓄熱用電源コード：約 150×30×75mm(コード除く）　コード長：約 0.9m 保温カバー　：約 290×230×100mm	
質　　量	湯たんぽ（本体）: 約 1.3kg ／ 蓄熱用電源コードセット : 約 120g ／ カバー：約 180g	
主 な 材 質	湯たんぽ（本体）： PVC、PC、PP、エポキシ樹脂、304ステンレス、ABS、銅　蓄熱液：水 蓄熱用電源コード： ABS、PC、AS、銅 保温カバー　：［生地］ポリエステル 100%　［中材］ポリエステル 100%	
定　　格	定格電圧：AC100V ／ 定格消費電力：400W ／ 定格周波数：50/60Hz	
蓄 熱 温 度	約 55℃	
蓄 熱 時 間	約 7 分（室温 20℃の場合）(※1)	
使用環境温度	5℃～25℃	
電気代（目安）	蓄熱 1 回あたり約 1.5 円 (※2)	
連続使用時間	あんか目的（布団内で使用）約 8 時間 ／ カイロ目的（体に当てて使用）約 4 時間 (※1)	
安 全 装 置	温度ヒューズ、通電遮断スイッチ、サーモスタット	
セ ッ ト 内 容	湯たんぽ、保温カバー、蓄熱用電源コードセット、取扱説明書	

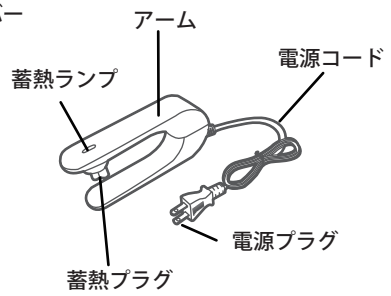
※1 蓄熱時間や使用時間は周囲の環境温度によって異なります。
※2（1kwh 単価 31 円で算出）

■各部の名称

《本体》



《蓄熱用電源コードセット》



《保温カバー》

表



（筒状になっています）

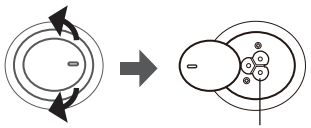
裏



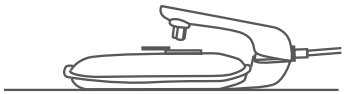
（袋状（合わせ式）になっています）

■蓄熱方法

1．差込口カバーを左右どちらかにスライドさせて開けてください。



2．水平で安定した場所に本体と蓄熱用電源コードセットを図のように置いてください。



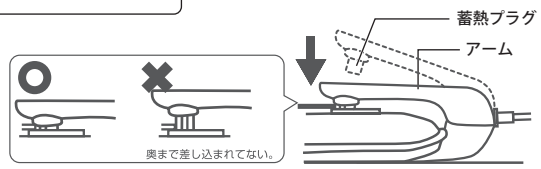
⚠警告

耐熱性のある、安定した水平面に本器を置く

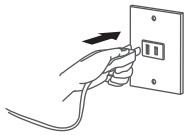
燃えやすいもの、熱に弱いものから離して置いてください。

・火災、焦げ、発煙の原因となります。

3．蓄熱用電源コードセットのアームを倒して、蓄熱プラグをプラグ差込口の奥まで確実に差し込んでください。



4．電源プラグをコンセントに差し込んでください。



⚠警告

蓄熱ランプ（赤色）が点灯していることを確認する

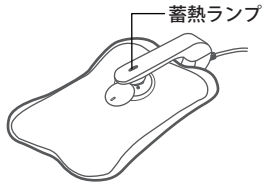
点灯していない場合は、蓄熱ランプが点灯するまで蓄熱プラグを差し込んでください。

・発煙、発火の原因となります。

蓄熱ランプ（赤色）が点灯して、蓄熱を開始します。

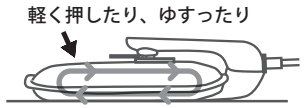
蓄熱時間の目安は約 7 分ですが、本体内部の蓄熱液（水）の対流状況によって、何度か点灯・消灯を繰り返し、蓄熱温度（約 55℃）まで温めていきます。

蓄熱中は湯たんぽから離れないでください。



●蓄熱開始時の内部の水温が低い時、蓄熱ランプが消灯後またすぐに点灯する場合や蓄熱ランプが消えても十分に温まっていない場合があります。

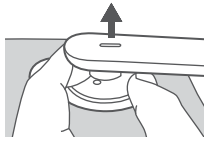
⇒本体中央のヒーター部周りの水だけ温度が上がり、温度制御が作動していると思われます。
本体の表面を軽く押したりゆすったりして、内部の水の対流を促してください。



※蓄熱中は「ポコポコ」とお湯を沸かすときのような音や、「カチッ」という音がしますが、故障や異常ではありません。

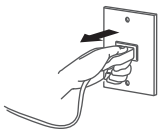
※蓄熱完了時のお知らせ音はありません。

5．完了後は、必ず蓄熱プラグを本体から、電源プラグをコンセントから、抜いてください。



※蓄熱プラグを抜くときは、プラグ差込口をしっかりと押さえて抜いてください。
無理に引き抜くと、故障・破損の原因となります。

※電源プラグを抜くときは、プラグ本体をしっかりとつかんで抜いてください。
コードをつかんで引き抜くと、故障・破損の原因となります。



⚠警告

・本体を立てたり、折り曲げたり傾けた状態で蓄熱しない

・布団の中や布団の上など、本体が傾きやすい場所での蓄熱はしない

※誤った方法で蓄熱をおこなった場合、液漏れや異常な膨れ、破裂などの原因となります。

⚠警告

蓄熱開始から 20 分以上経過しても蓄熱ランプが消えない場合は、直ちに使用を中止する

・ショートや火災の原因となります。

蓄熱は通常約 7 分前後で完了しますが、20 分以上経過しても蓄熱ランプが消えない場合は、製品の異常や寿命と考えられます。

設計上の標準使用期間は約 2 年、または蓄熱回数約 500 回です。

製品寿命は経年劣化・消耗によるもので、ご使用の環境によって異なります。

蓄熱中は湯たんぽから離れない